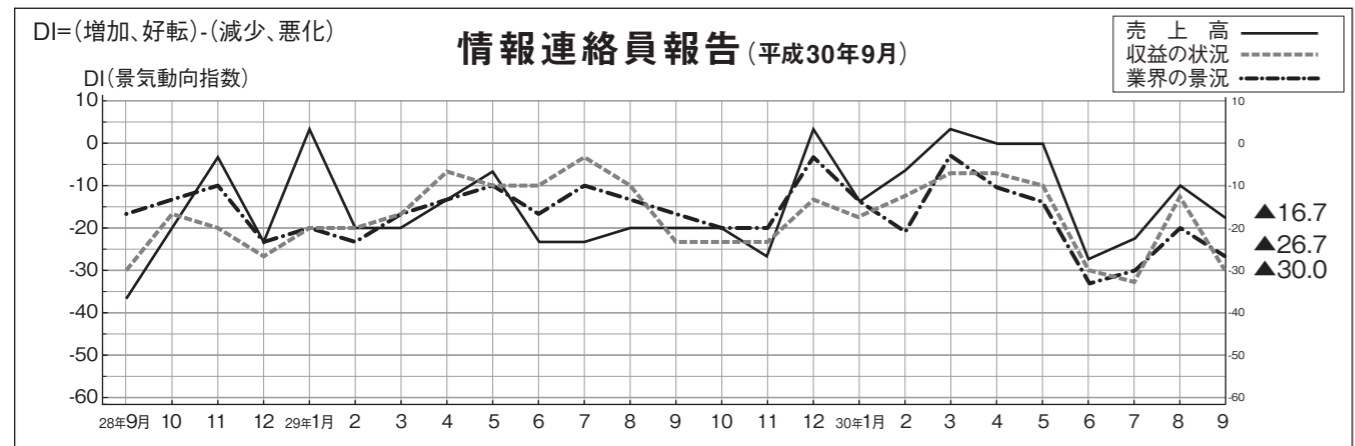


# 情報連絡員報告を中心とした 県内各業界別の動向

## 2018年9月(前年同月比)



業界の状況

☀️...好転    ☁️...やや好転    ☁️...不変    ☁️...やや悪化    ☂️...悪化

<p><b>食品団地</b></p> <p>県内、県外市場ともに前年並みであった。ただし、県外小売店への小ロット直送便の運賃が10月より値上がりしたことから、価格転嫁できるかどうかで収益面に影響がありそうである。</p>	<p><b>生コンクリート製造</b></p> <p>前年同月比77.8%と低調である。</p>
<p><b>酒類製造</b></p> <p>減少が続く。酒造期に入り製造計画に苦慮するところである。</p>	<p><b>コンクリート製品</b></p> <p>出荷数量は前年同月比66%。市況は、減少状況が続いている。</p>
<p><b>テントシート</b></p> <p>通常年度の環境に戻った印象である。</p>	<p><b>機械団地</b></p> <p>団地内の業況は、季節的要因などで売上が落ち込んだ事業所が一部にみられるが、概ね前年並みで推移している。</p>
<p><b>木製品素材生産</b></p> <p>7月の豪雨災害等の後一定出材状況も安定してきており、スギ・ヒノキ共に価格は横ばいながらも、搬入量については、4割程度増加の状況である。</p>	<p><b>刃物製造</b></p> <p>引き続き、受注に対する供給がおぼつかない。職人育成が急務である。</p>
<p><b>製材</b></p> <p>相次ぐ台風の影響で多少落ち込み気味であるが、現状維持の状態が続いている。</p>	<p><b>船舶製造</b></p> <p>受注残等の消化にて、操業度は高い水準である。</p>
<p><b>製紙</b></p> <p>家庭紙の汎用品に値上げの動きがあり、期待するも上げ幅に不満が残る。原材料高。製品安で暫くは厳しい状況が続くのではないかとと思われる。</p>	<p><b>珊瑚装飾品製造</b></p> <p>9月製品会取引高は、前年同月116%であった。特に業況に変化はなし。</p>
<p><b>印刷</b></p> <p>県内需要は官公需、一般共に一段と厳しい。県外需要に関しては昨年並み。昨年の衆議院選挙特需を差し引いても前年割れと思われる。</p>	<p><b>卸団地</b></p> <p>景気回復が感じられない。量販店、外食店ともに人材不足と売上低下に苦戦しており、店舗数の削減、営業時間の短縮等が目につくようになってきた。</p>

<p><b>青果卸売</b></p> <p>一般的には7~8月に続き入荷減であった。野菜は10%以上減で、平均キロ単価は8月に続き120%台で好調。果実は10%弱減であったが、平均キロ単価はほぼ前年並みで、入荷減のわりに販売は苦戦した。</p>
<p><b>生鮮魚介卸売</b></p> <p>大型の台風の影響で、前後の1週間程度は一般的に入荷が少なかった。台風の影響がないとき、カツオは安値で順調に入荷された。</p>
<p><b>各種小売(土佐市)</b></p> <p>9月は、毎年職種に関係なく暇な月で、今年も厳しい月となった。</p>
<p><b>ガソリンスタンド</b></p> <p>米国によるイラン経済制裁、混乱する中東情勢等、複数の要因が絡み合い、原油市場は、この5週間で元売りの値上げ幅は5円50銭となった。よって、高知県の価格は9月下旬に値上げが実施された。</p>
<p><b>電気機械器具小売</b></p> <p>9月は金額ベースでは前年並み。エアコン103%、テレビ85%、洗濯機97%。</p>
<p><b>中古自動車小売</b></p> <p>9月は第2回中古車ジャンボカーニバルを開催し、15~17の3日間開催し、第1回より多少減少したものの、ユーザーアピールには良かったと思われる。今後も継続して開催していきたいと考えている。</p>
<p><b>商店街(安芸市)</b></p> <p>空店舗を活用したコミュニティの場を模索中。現在、月に数回、障害者の活動場所等に使用しているが、今後は、その他のイベント等も実施し、商店街に来てもらうきっかけになれば良いと考えている。</p>
<p><b>商店街(高知市)</b></p> <p>中央公園地下駐車場利用状況 売上:前年比110.7%台数:前年比107.2%。二つの台風に見舞われ、多くの店舗が休業を余儀なくされたが、「高知大道芸フェス」は雨天のなか多くの来街者で賑わいをみせた。</p>

<p><b>商店街(四万十市)</b></p> <p>売上等、前年度とほぼ同等であるが、よさこい四万十2018が開催され、街は賑わい、飲食店や宿泊等にもかなりの恩恵があったと思われる。</p>
<p><b>旅館・ホテル</b></p> <p>台風21、24号の影響により宿泊のキャンセルが多く、数字を落とした。行楽シーズンの今後に期待する。</p>
<p><b>飲食店</b></p> <p>台風と悪天候の影響で観光客が少なく、県内客にも外食控えがあった。売上増が期待された連休の集客が非常に少なく、業界の景況がはっきりと悪化した。</p>
<p><b>旅行業</b></p> <p>9月組合クーポン売上前年同月対比107%、全旅クーポンを加味して165%。学校旅行関連の売上が台風の影響による減少分をカバーしているが、天候不順、災害等で秋の旅行シーズンも楽観できない見通し。</p>
<p><b>一般土木建築工事</b></p> <p>公共土木生コン出荷量は、前月比104.7%、前年同月比82.6%。平成30/4~30/9累計においては前年同月累計対比79.0%の水準。9月の公共工事請負金額は前年同月比で69.8%、前年対比累計金額では86.0%。</p>
<p><b>電気工事</b></p> <p>組合員の施工する電力引込線関連の工事量は、前年同月比166%となった。高知中央、香長、須崎地区の伸びが要因である。</p>
<p><b>一般貨物自動車運送</b></p> <p>燃料価格が高騰しており、組合員事業者は苦しい状態といえる。10月以降需要が増えてくるとみられるが人手不足は解消できていない。組合事業は前年比を若干上回った。</p>
<p><b>タクシー</b></p> <p>実働1日1車当りの前年同月比営業収入:99.7%、輸送回数:100.8%。当月の実働率は67.7%。</p>

# 挑戦の数だけ、 保険がある。

To Be a Good Company

TOKIOMARINE NICHIDO 東京海上日動